

# 早く動きましょう！

## 片桐英数塾通信

全統模試実施校  
坂本教室 OFFICE  
TEL 24-1337  
FAX 82-6185  
天神教室  
TEL 23-1899  
E-mail  
info@katagirijuku.com

### 「演習」が未来へのキーワード！

毎年のことですが、二月という月は、高校生は大学受験の本番を迎え、中学生は公立高校の受験に向かう最後の重要な月です。当たり前のように緊張感が高まります。緊張などできるだけしたくないのが人の常なのですが、緊張するからこそ、様々なことに感動もするし感謝もします。何より、人間的にも大きく成長できます。他人事のような書き方をし、申し訳ないのですが、だから、わたしはみんなが成長していつかの春を実感できる二月という月が好きです。

高三生はいよいよ受験本番です。小学六年生対象の「新中一準備講座」から通っている子もいたり、キッズコース(パズル道場、算数MAX)から通ってこれている子もいたり、当塾との付き合いも、六年を超える人もいます。これまでのいろんなことを思い出すと、いろんなことを考えてしまいが、とにかく、これまで自分のしてきたことを信じて、落ち着いて試験に臨んでください。

そして、二月ということ、は、次の共通テストまで、一年を切ったということになります。共通テストは来年が初めてなので、これまで通り、来年もまだセンター試験があるものとして、センター試験の対策を基準に書いてみようかと思いませんか。ただ、前回の塾通信にも書きましたが、恐らく、これまでのセンター試験よりも問題量、語句などの量が増えると思われる。ということは、単純に考えてみて、これまで以上にスピード

### 大学入試の傾向・変化

総字数の変化	現代文 (評論)	数学Ⅰ・A (確率)	英語
1992年度センター	4200字	350字	2620語
2019年度センター	8300字	600字	4015語
2019年度実施 共通テスト試行調査	9660字	1000字	5326語

共通テストでは、膨大な情報や長文を速く正確に読む力がより求められます。高3になってあわてても間に合いません。入試を意識した学習を早期にスタートさせましょう。

高2生の二月に何をすればよいのでしょうか。もうすでに志望校に向けて動き始めている人もいるかと思いますが、この時期、まずは自分の力を知っておくことが大切です。そのため、実際にセンター試験の問題を、時間を測って実際に解いてみて

自分ができるかどうか、自分で試してみることが大切です。そして同時に、志望校を決め、どうすれば志望校に合格できるかを考えておく必要があります。どうすれば合格できるかを考えるには、来年の一月半ばにある共通テストの実施日から逆算して考えるのが良いと思います。ただ、大学の試験の形式は各大学によって違いますが、共通テストの対策だけでなく、二次試験の対策も考えなければなりません。

センター試験の一月前くらいは、センター試験の対策に明け暮れるのが毎年のこととです。共通テストになったからと言って、そのような感じになるのではないのでしょうか。理想としては、共通テスト対策に追われる頃までに二次試験の対策に手ごたえを感じておいた方が良さそうです。

これは例年のことなのですが、運動部の人はこの六月頃に部活を引退し始めます。「六月から受験勉強をスタートするぞ」というのは、先ほども書きましたが、受験までの時間が足りなくなってしまうのです。運動部の部活が本格的になるのが四月から五月くらいだと思われ、それが、それまでに今から助走付けておくのが良いかと思いませんか。最終的に合格ラインに届くかどうかの分かれ目になっているように感じるのではないでしょうか。高2生はその点を注意しながら、今から動いてほしいと思います。

基礎的な力ができていないと、大学受験になりません。やってみないと分からないかもしれないかもしれませんが、基礎的な力を身に付けるのは、時間がかかりすぎます。仮に六月に運動部を引退した人が、引退と同時に受験勉強を始めたとしても、九月までに間に合うかどうか。一つか二つくらいの教科だけなら形にはなるかもしれませんが、国公立大学を狙っている人にとっては、英語、数学、国語、理科、公民の対策が必要になります。英語、数学、国語の対策は、何とかなったけど、理科、地歴・公民の対策が不十分だった、と、嘆く人が少なからずいます。その点も考える、と、ゆっくりもしていただけないのです。

これは例年のことなのですが、運動部の人はこの六月頃に部活を引退し始めます。「六月から受験勉強をスタートするぞ」というのは、先ほども書きましたが、受験までの時間が足りなくなってしまうのです。運動部の部活が本格的になるのが四月から五月くらいだと思われ、それが、それまでに今から助走付けておくのが良いかと思いませんか。最終的に合格ラインに届くかどうかの分かれ目になっているように感じるのではないでしょうか。高2生はその点を注意しながら、今から動いてほしいと思います。

実は勉強も同じです。何となく解説を見たり読んだりして、「自分は分かっている」と思っている。でも、実際に解いてみると、全然分からない。これは、勉強も同じです。何となく解説を見たり読んだりして、「自分は分かっている」と思っている。でも、実際に解いてみると、全然分からない。これは、勉強も同じです。何となく解説を見たり読んだりして、「自分は分かっている」と思っている。でも、実際に解いてみると、全然分からない。

### KATAGIRI クイズ

挑戦してみよう！

次の文を和訳しなさい。また、それぞれのthatの品詞を説明しなさい。

**I think that that that that that man used is wrong.**

こたえはHPで確認してください HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>



### 片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の2月のお休みは、**2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日)**です。

塾スタッフ募集中！

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

「暴風警報」「特別警報」発令時、その他地震、風水害、雪害等の緊急事態が発生し、授業に支障があると判断した場合は、すべての授業が休講となります。その際は当塾ホームページで可能な限りお知らせいたします。

### 新中1準備講座

小6生対象

英語

中学生になると、いよいよ本格的な英語が始まります。話すためには書くこと、聞き取るためには読むことが大切だと考えています。コツコツと進んでいくのが語学学習の基本です。その基本を楽しみながら身に付けていきましょう。

国語

「文を読む力」「文を書く力」は、どの教科にも必要な大切な力です。国語の力を伸ばすことは、簡単に短期間で出来ることではありません。本を読んだり、作文を書いたりするなど、普段から意識して毎日の学習に取り入れましょう。この講座では、主に、文章を読んで考える記述問題に取り組み、読解力をつけていきます。

算数・数学

クイズやパズルなども利用して「考える」ことを楽しみながら学習していきます。中学数学においても重要な「割合」「速さ」「図形」に関する問題など、小学校で習っている算数を総復習！さらなる計算力の向上も目指しながら確かな力をつけていきます！中1で学習する単元の先取り学習も行います。

教科：英語、算数・数学、国語

月謝：7,700円(税込)

開講日：土曜日16時～18時半

(7/7 活動などで都合がつかない場合はご相談ください)

受験生のみならず！

いよいよ受験本番です！

日頃の体調管理に十分注意し、

万全の体調で受験に臨みましょう！！